



秦野市立東小学校 令和3年10月26日発行

学校教育目標

尊重・安全・自立 「安心安全の中で、人を大切にし、主体的に学ぶ子に」

やさしく あたたかく よいよく

運動会へのご協力に感謝

爽やかな晴天に恵まれ、改修した校庭で、多くの方々の感染対策へのご理解とご協力をいただきながら、素敵な時間を過ごすことができました。協力し合って『大変だけどやってよかった』『みんなで運動するって楽しい』と思える場になったと思います。

伝統ある東小学校への所属感、連帯感を育み、6年生は存在感と自信に。5年生は「来年は鼓笛」という期待感と自信につながる力強い演技。他の学年も上級生へのあこがれと下級生やおうちの方の前での演技で緊張感と達成感を味わう場になりました。

中でも一人ひとりが全力で走る徒競走は、すばらしかったです。朝礼台から拍手を送っていた私（校長）には、子どもたちが、ゴール地点のカメラマンたちの後ろにそびえる富士山に向かって全力で走っているように見えました。

こうして運動会を実施できたという自信をこれからの学校生活にいかせるよう引き続き子どもたちに寄り添った指導に努めてまいります。また、体調を気遣って大事をとってお休みされたお子さんのご協力もありました。今後も今できる目の前のことを大事に 安全に配慮し一日一日を大切にしていきたいと思います。保護者の皆様には感染防止の取り組みへのご理解ご協力を引き続きよろしくお願いいたします。



情報モラルの授業から

GIGA スクール構想によって、一人1台端末が配られ新たな学習がスタートしています。そこで、情報モラルについて、各クラスで授業を行っています。なぜクロムブックが配られたの？ソサイエティ 5.0 という近未来に、大人として社会で活躍する子どもたちにとって、「社会が変わる」だから「学習も変わる」と気づき端末が配られたと学んでいます。おうちの方がすでに「リモート」で仕事をされていたり、AIの急速な進歩にも触れながら、教えてもらうだけでなく自分から学ぶことの大切さも学んでいます。

でも、一方で「困ったこと」「危険なこと」があり、ただ大切に使うというだけでなく、IDやパスワードは人に教えないことや、よく考えないで行動すると人を傷つけてしまうこと、自分をよくするために使っているのに体をこわしちゃうことなど、その使い方について、学んでいます。いずれにしても、どのクラスに入って授業をしても、こうした先の見えにくい未来に向けて、自分をよくしようと学ぶ姿勢が感じられ頼もしく思います。

東小学校のクロムブックを使った学びについて（リーフレット作成しました）

<https://www.city.hadano.kanagawa.jp/www/contents/1587082813395/simple/211005r.pdf>

ソサイエティ 5.0 の動画（AI やロボットが活躍する近未来の様子です）

<https://www.youtube.com/watch?v=249hXyODqwY>